



日ごろの練習成果を披露するキッズダンサー

ダンスで牧之原を盛り上げる

■まきのはらダンスフェス2015

「まきのはらダンスフェス2015」が6月7日、相良シーサイドパークで開催されました。

このイベントは、まきのはらダンスフェス2015実行委員会が、牧之原市誕生10周年をダンスのパワーで盛り上げようと企画。市内外からプロやアマチュア、キッズまで幅広いジャンルの19団体44チームが出場し華麗なダンスを披露しました。

また、ゲストにはテレビ出演している「やすちん」さんやキッズアクロバットチーム「POWERBOMB」が登場し、イベントを盛り上げました。

みんなで芝生の園庭をつくる

■園庭等芝生化モデル事業 / 地頭方幼稚園

6月27日、地頭方幼稚園の園児42人とその保護者らによって園庭の一部に芝生ポット苗の植え付けが行われました。

NPO法人グラウンドキーパーズ指導の下、50センチメートル間隔に穴を掘り起こした後、グリーンバンク事業の660株の苗を、丁寧に一株ずつ植えていきました。

園児たちは初めての芝生の苗を植える体験にワクワクしながら、親子でどろんこになって楽しみながら作業を進めました。



どろんこになりながら芝生を植える園児

自分たちの手できれいな海に

■海岸清掃 / 片浜小学校

片浜小学校の児童33人が6月4日、片浜海岸で清掃活動を行いました。この海岸清掃は毎年、青少年赤十字活動(JRC)の一環として本格的な夏を前に行われています。

児童たちは、日赤奉仕団や片浜区女性の会の皆さんと一緒に、大きな袋がいっぱいになるまでごみを拾いました。

5年生の児童は「地元の海岸がきれいになってうれしい。たくさんの人に訪れてもらいたい」と話してくれました。



ボランティアの皆さんと一緒にたくさんのごみを拾う児童



満開のアジサイを楽しむ子どもたち

アジサイきれいだね

■秋葉公園アジサイ鑑賞 / 静波保育園

静波保育園の4歳と5歳児60人は、6月10日、秋葉公園にアジサイを見に訪れました。

公園に植えられている8種類約4,000株のアジサイは、梅雨時期の5月下旬から6月下旬にかけて、青や紫などの色とりどりの花を咲かせます。

園児らは満開となったアジサイを眺め「いろいろな色があってきれい」と歓声を上げ、花から花へとかけより楽しんでいました。

夜にはライトアップも行われ、訪れた人たちはアジサイの幻想的な風景を見入っていました。

広報担当がどこにでも取材に行きます。あなたの身近にあるホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ちしています。

秘書広報課 ☎0052 ✉seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp

ズームイン！
カシャ！！



西原市長の話を真剣に聞く児童

なりたい自分の姿を思い描こう

■市長出前授業

市制施行10周年記念事業として市長出前授業が、6月5日、川崎小学校で行われました。これは、市長が講師となり「未来に夢を持つとう！」をテーマに、市内の全小中学校で授業を行うものです。

初回となる川崎小学校での授業は、今までの市の歩みや郷土の偉人などについて学びました。

また、授業の最後に児童らは、「20年後の自分の姿」をテーマに考え、サッカー選手や競輪選手、薬剤師など将来のなりたい自分の姿を真剣に思い描いていました。

西原市長は「周りの人を幸せにするために、感謝の気持ちをもって、一生懸命頑張ることが大切」と児童らに語りました。

開港記念日に特産品をプレゼント

■富士山静岡空港開港6周年

富士山静岡空港が、6月4日に開港6周年を迎えました。

到着ロビーでは、周辺市町(牧之原市、島田市、吉田町)の関係者らが、福岡便を利用した搭乗者に、一煎パックや茶あめなどが入った特産品をプレゼントしました。

福岡県からツアー旅行で訪れた女性は、「初めて富士山静岡空港を利用した。ちょうど開港記念日で運が良かった。とてもきれいな空港なのでまた利用したい」と話しました。



到着ロビーで記念品を手渡す杉本副市長



なれない道具で一生懸命に塩づくりをする児童

伝統の塩づくり海の恵みを知る

■塩づくり体験 / 相良小学校

相良海岸にある、さがら塩づくり体験工房「茶々塩屋敷」で相良小学校の6年生による塩づくり体験が6月2日に行われました。

生涯学習ボランティア団体「スマイル」の指導の下、昔ながらの手法である揚浜式塩づくりに挑戦。なれない道具に苦労しながらも、たくさん塩を作ることができました。

体験した児童は「塩づくりの大変さが分かった。この伝統をみんなに広めていきたい」と笑顔で話してくれました。